

18 建設機械の所有及びリース台数について（項番 64）

① 建設機械の保有状況一覧表（府様式第 3 号）

※令和 5 年 1 月 1 日より評価対象となる建設機械の範囲（ダンプ（土砂の運搬が可能な全てのダンプ、締固め用機械、解体用機械、高所作業車）が拡大されました。詳しくは 45～47 ページを参照してください。

記載要領を参考に作成してください。

(様式第 3 号)

建設

建設業許可番号 〇〇〇〇〇〇

通番	建設機械の名称	メーカー名	型	車	積	所有・リース	更新	有・無
1	ショベル	〇〇	〇〇-〇〇〇	321				
2	ブルドーザー	〇〇〇	ABC000-000	123456	3.3 トン	所有・リース	H21.4.1~H24.3.31	有・無
3	トラクターショベル	〇〇〇〇	2000-0	222222	0.5㎡	所有・リース	H22.11.1	有・無
4						所有・リース	～	有・無
5						所有・リース	～	有・無
6						所有・リース	～	有・無
7						所有・リース	～	有・無
8						所有・リース	～	有・無
9						所有・リース	～	有・無
10						所有・リース	～	有・無
11						所有・リース	～	有・無
12						所有・リース	～	有・無
13						所有・リース	～	有・無
14						所有・リース	～	有・無
15						所有・リース	～	有・無

以下は、リース契約書において審査基準日から 1 年 7 か月以上の使用期間が定められていない建設機械について、自動更新条項を適用し、審査基準日から 1 年 7 か月以上の期間、使用する場合に記載・押印する。

リース契約書において審査基準日から 1 年 7 か月以上の使用期間が定められていない建設機械(上記番)については、自動更新条項を適用し、審査基準日から 1 年 7 か月以上の期間、使用することを誓約します。

令和元年 7 月 7 日

商号又は名称 〇〇〇 建設株式会社
代表者名 〇〇 〇〇

「建設機械の名称」欄には、P.45～46 の表記載の名称を記載してください。

「メーカー名」欄には、製造メーカー名を記載してください。外国メーカーの場合は、英字等を () 書きで記載ください。

- ・ 誓約部分は、リース契約書において審査基準日から 1 年 7 か月以上の使用期間が定められていない建設機械について、自動更新条項を適用し、審査基準日から 1 年 7 か月以上の期間、使用する場合に記名・押印する。

(例)

審査基準日 H30.7.31

リース契約期間 H28.4.1 ~ H31.3.31 / 自動更新条項「有」の場合

⇒ 審査基準日から、1 年 7 か月以上の使用期間がない。

⇒ 下欄の誓約が必要。

(注意事項)

- ・ 規則様式第 25 号の 14 別紙 3（その他の審査項目）の建設機械の保有状況において、1 台以上の保有台数を計上した場合に当該書類を添付してください。様式については 94 ページをご覧ください。
 - ・ その他建設機械の保有については、45 ページの「建設機械の保有の有無に係る取扱い」をご覧ください。
 - ・ 建設機械の型式・機番は、所有確認書類・特定自主検査記録表・写真(プレート)と同じものを記載してください。
- ② 審査基準日現在の正常に稼働する建設機械の保有状況が確認できるいずれかの書類の写し（提出書類）
- ・ 移動式クレーンについては「移動式クレーン検査証」
 - ・ ダンプについては「自動車検査証」（※「自動車検査証」に「所有者の氏名」、「有効期限の満了する日」